

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・職員を育てる取り組み 管理者や施設長、主任等の指導助言に加え、ケーススタディーを含めた勉強会等で職員のレベルアップを図っているが、職員間での差と全体的に伸び悩んでいる状況である	個々の職員のレベルアップを図るため、管理者、主任等指導者のリーダー研修も必要と考えリーダーを含めた研修に力をいれて全体のレベルアップを図る	理事長の義弟が、グループホームふくろう等の職員研修を委嘱し、リーダー研修を中心に職員のレベルアップを図るため職員研修に力を入れる	12ヶ月
2	42	・口腔内の清掃保持 食事前の口腔体操など口腔ケアについては気をつけているが、入居者の平均年齢も90歳を越えているため、誤嚥性肺炎等の専門的知識が必要と思われる	入居者の皆さんが、いつまでも自分の力でおいしく食事ができ、健康で元気に暮らせるよう力を注いでいく	併設の長屋病院に歯科医師が勤務しているため、入居者の誤嚥性肺炎の予防のため、咀嚼、嚥下に関する機能訓練や唾液腺マッサージ等を行い、入居者の健康及び、口腔機能の維持向上を図る	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。